第66回 渋川摂食嚥下研究会レポート



日時:令和2年10月6日(火)午後7時00分~/会場:プレヴェール渋川

I 講演:『オーラルフレイルとは?』/共催:渋川北群馬歯科医師会

講師: 吾妻歯科医師会 望月歯科医院 平形 浩喜 先生



オーラルフレイル から多職種連携の必 要性まで濃厚な講演 となりました。

オーラルフレイル 対策で最も大切なこ とは**「その些細な兆し**

にできるだけ早く気付くこと」、早めに対処すれば健康な状態へ戻るスピードも速くなるとのことで、平形先生のおすすめは定期受診することだそうです(※宣伝ではないですよ…と一言)。コロナ禍で、外出自粛など、人と接する機会がいつもより減少しており、フレイル・オーラルフレイルが進行してしまっているという話をよく聞くようになりました。また、感染のリスクを考え、多くの人が歯科や医療機関を受診するのをためらっているようです。周りの人が適切に受診や運動(口の運動も含む)についてアドバイスを送れる環境があれば…と思います。

連携支援センターでは、この度 YouTube チャンネルを開設し、「ずう一っと食べ体操」「おうちでカラダを動かそう(渋川広域リハ作成)」「認知症予防体操(リハネット渋川〇T作成)」の動画をアップしています。順次、追加していきますので、ご利用ください。(これは宣伝です。

会場参加者内訳

職種	参加人数
医師	4
歯科医師	11
保健師・看護師	9
歯科衛生士	4
ST · OT · PT	4
管理栄養士・栄養士	5
その他	6
合計	43

Web参加※ 9ヶ所

※1ヶ所で複数名の参加あり



1.9倍!!!

多数歯欠損群: 20歯以上残存群

オーラルフレイルの高齢者

・身体的フレイル発症リスク 2.4倍
・サルコペニア発症リスク 2.2倍
・要介護リスク 2.4倍
・総死亡リスク 2.2倍

「参考資料(柏スタディ)」

(講演資料より抜粋)

★次回のご案内(予定)★

第67回 渋川摂食嚥下研究会

日時:令和2年12月 1日(火)午後7時~/会場:未定・WEB 同時配信予定)

テーマ: 『胃瘻管理とトラブル時の対応』

講師:群馬県看護協会 訪問看護ステーション渋川 看護師 秋山 真由美 先生 ほか

連絡先: 渋川地区在宅医療介護連携支援センター 髙橋・成田・阿久澤

〈住 所〉 渋川市渋川(長塚町)1760番地1 渋川ほっとプラザ2階

⟨T E L⟩ 0279-26-3990 ⟨F A X⟩ **0279-26-3903**

<E-mail> shibu-renkei@mail.gunma.med.or.jp